

## 社内木鶴会感想用紙

2019年 2月 25日名前3月号

テーマ	競志めるところ道はひらく ~志ある者、事業に成る~	
担当 マスク 班	担当マスク	班メンバー

## ① 感じたこと（人生・仕事にどう生かすか 等）

お2人の対談を読んで、明確な夢や目標を持つこと、持ち続けることの大切さを痛感しました。お2人の子供の頃の話もありましたが、自分自身のことを思い出すと、ある小さなことがきっかけで『私は近い将来死ぬから、頑張っても無駄だ』と思っていたことがありました。そのため小学校の卒業文集では将来の夢は『普通の人』と書いていて、自分の将来というものを考えようとしている中で、今の自分を想像するていませんでした。『自分のことを一番知っているのは自分』という言葉があり、納得するに至りいろいろなことを考えさせられました。しかし、どんな『自分』でも、見守ってくれている人、支えてくれている人、頼りにしてくれている人にちがいるということを決して忘れてはいけないよと思いました。感想文を書きながら自分と向き合う時間を大切にして今までの感想文に書いてきた、目標を嘘にしてしまうことがないように、少しずつ達成していきたいと思っています。

## ② 仲間の発表を聞いて気付いたこと

3名共、久しぶりに同じ班になりました。ヒルズでの仕事の経験年数を重ねてくると、お互いがどのような人か分かってきますが、まだ知らない部分があるし、変わってきたなと感じることが出来ます。美点凝視を伝える時間ではありますが、自分の思っている自分と他人から見えている自分が一致している時、それでない時がありますが、素直に謙虚に受け止めていいと感じました。